

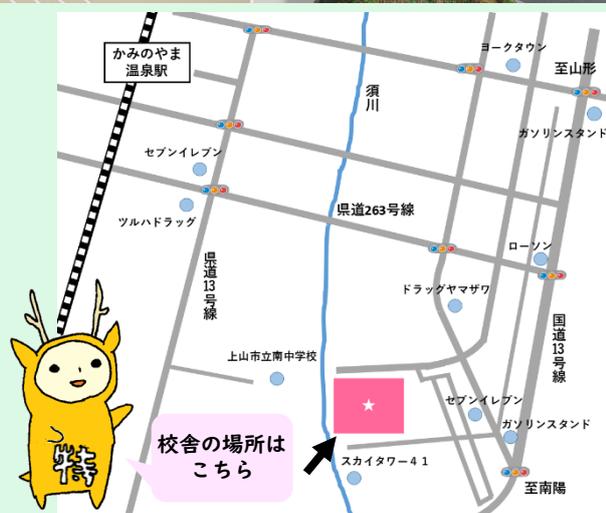
山形盲学校 と上山高等養護学校の 新校舎を建設します

上山高等養護学校の校地に山形盲学校を併置し、両校を改築します。
長年培ってきた地域とのつながりを大切に、地域に開かれた学校運営を行うとともに、障がいの違いを超えて相互理解を図り、共に活動し社会性を育みます。

南西側から見た外観イメージ

併置する2校の共通する基本理念

- ◇基本理念1 地域と協働する学校
- ◇基本理念2 働く力・生活する力を育てる学校
- ◇基本理念3 特別支援教育のセンター的機能を担う学校
- ◇基本理念4 安心して学べる安全な学校



校舎の場所は
こちら

整備スケジュール（予定）

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| ① 上山高等養護学校 既存体育館 解体 | ・・・R 7年 5月 ～ 同年 9月 |
| ② 上山高等養護学校 新校舎 建設 | ・・・R 8年 2月 ～ R 9年 6月 |
| ③ 上山高等養護学校 旧校舎 解体 | ・・・R 9年 8月 ～ R10年 1月 |
| ④ 共用体育館・共用寄宿舍 建設 | ・・・R10年 2月 ～ R11年 4月 |
| ⑤ 上山高等養護学校 旧寄宿舍等 解体 | ・・・R11年 6月 ～ 同年 11月 |
| ⑥ 山形盲学校 新校舎・新プール 建設 | ・・・R11年 12月 ～ R13年 3月 |
| ⑦ 山形盲学校 旧校舎等 解体 | ・・・R13年 4月 ～ 同年 9月 |



校舎内観イメージ



=新校舎イメージ=

上山高等養護学校

「働く人になる」の学校スローガンのもと、卒業後、「職業人」として社会的に自立することを目標にする高等部の生徒たちが日々学んでいます。教科等の学習に加えて、職業科の学習や現場実習があります。

【主たる障がい種】知的障がい

【受け入れ区域】村山地域

山形盲学校

幼稚部（4歳、5歳）、小学部、中学部、高等部があり、高等部には普通科・保健医療科があります。さらに、高等部専攻科医療科（3年間）では、あん摩・マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の資格を取るための勉強をしています。

【主たる障がい種】視覚障がい

【受け入れ区域】全県



共用棟（体育館・寄宿舎）

2校の間に体育館や図書室、寄宿舎等を備えた共用棟を整備します。山形盲学校の施術所（あん摩、はり、きゅう）や、上山高等養護学校の喫茶サービス室、両校の作品展示室等も設置され、地域との窓口となる場所です。



県ホームページ上の「特別支援学校造形作品ギャラリー」で県立特別支援学校の児童生徒の作品を紹介しています



山形盲学校

中学部2年 英 双祥さん
立体「扉から広がる世界」



上山高等養護学校

高等部1年 若木 桃羽さん
アクリル「タオルたたみをがんばっている様子」



上山高等養護学校

高等部1年 丹波 亜蓮さん
水彩「『働く』を目指している自分の姿」

お問い合わせ

《校舎の改築全般に関すること》 山形県教育局特別支援教育課 TEL：023-630-2406

《学習や学校生活全般に関すること》 山形盲学校 TEL：023-672-4116

上山高等養護学校 TEL：023-672-3936